



# 東京矯正管区機動警備隊旗 完成！

(※東京矯正管区機動警備隊は、刑務官で構成された部隊です。)



この度、当管区では、「東京矯正管区機動警備隊」のシンボルとなる隊旗を製作しました。

そのシンボルマークには、鷄（とび）、桜に日章、富士山、月桂樹をあしらいました。

鷄には、サッカーの日本代表チームのシンボルマーク「八咫鳥」と同じく、古くから勝利へ導く鳥という故事があります。

桜は、長らく刑務官の制服のボタンや階級章などにもあしらわれており、最も親しみのある花と言えます。また、古くから日本人が好んで愛でた花でもあります。

桜の中央にあしらった日章は、日本では公安職をあらわすもので、矯正においても古くから用いられています。

富士山は、日本を象徴する山として、海外にもその名が知られています。四季折々で多彩な表情を見せながら、雄大にそびえる壮麗な姿は、見る者に感動と活力を与えてくれます。

月桂樹には、「勝利と栄光」という花言葉があり、古来からオリンピックの勝利者に与えられる冠にも用いられていました。

それらを意匠としてあしらった隊旗の下、東京矯正管区機動警備隊は、日本の治安を担う一翼として、今後、さらに安心安全な社会の実現に向けて任務を果たします。



訓練風景